

アゼルバイジャン・マイクロファイナンス協会 (AMFA)

ジャラ・ハジエバ AMFA 事務局長から同協会の概略、アゼルバイジャンにおけるマイクロファイナンスの歴史と現在の取組等についてお話を伺いましたので、以下にご紹介します。

1. アゼルバイジャンでは、1996 年に国外 NGO の資金によるマイクロファイナンスプログラムが開始されました。それらのマイクロファイナンスプログラムは「プログラム」であったので期限付きでしたが、同プログラム実施機関が、マイクロファイナンスサービスを継続的に提供するために、アゼルバイジャンにおける常設機関として活動を継続していきたいとの希望を抱くようになりました。そのようなマイクロファイナンスサービス提供者に対して、2003 年には「非銀行与信機関」(non-bank credit organization)という分類が正式に制定されて、11 の機関が政府に認められ、同 11 機関が集まって AMFA の活動を非公式に開始しました。2004 年 11 月には AMFA が政府に登録され、会員数 11 で発足しました。現在会員数は 51 まで増加して、2004 年以来一貫して増加しています。なお、アゼルバイジャンにおけるマイクロファイナンス機関(microfinance institutions: MFIs)の形態には有限責任会社等があります。
2. アゼルバイジャンには AMFA 以外にも多くの産業組合がありますが、官製組合です。しかし、既述のとおり AMFA はボトムアップで設立され、設立の経緯が他組合と比してユニークな組合です。また、他組合の中には特定企業の利益のための組合と化している場合もありますが、AMFA は違います。
3. AMFA の運営は、会員からの会費と在アゼルバイジャン米国大使館、USAID、欧州委員会、アジア開発銀行、欧州復興開発銀行等からの無償支援によって行われており、会員機関の能力向上、評価、リサーチ、プロジェクト実施等の活動に取り組んでいます。国外のセミナー出席等により、AMFA 事務局の能力向上も行っています。なお、事務局には 5 名の有給職員がいます。
4. 現在、国内の商業銀行のビジネスローンの平均的な貸出金利は 17%程度、消費者ローンの平均的な貸出金利は平均で 28%程度とみています(ご参考:アゼルバイジャン中央銀行の政策金利は 6.5%)。一方、MFIs の平均的な貸出金利は 20%程度であり、不良債権の割合は 5%程度です(ご参考:政府発表によれば、2020 年末の市中銀行の不良債権の割合は 6%)。MFIs の小規模なローンでは 100 米ドル程度のローンがあります。アゼルバイジャンの MFI としての最大規模のローンは 2 万米ドルとなっています。

5. アゼルバイジャンの MFIs に対する投資家の 80%は外国投資家であり、投資通貨は米ドルとアゼルバイジャンマナトの両方がありますが、その割合は米ドルの方が明らかに大きくなっています。これらの外国投資家は、アゼルバイジャンの MFIs への投資から年率 8~12%程度の利益を得ています。
6. アゼルバイジャンにおいて MFIs のニーズがあるのは、当然のことながら、銀行のサービスを受けられなくても融資は必要としている小規模ビジネスや個人が存在するからです。これらの人々が銀行から融資を受けられない理由は様々ありますが、その内の主な理由には、銀行が求める担保の規模が過剰に大きい点が挙げられます。また、小規模ビジネスや個人が求める融資が小規模なために商業銀行はそのような顧客に見向きもしないことも事実です。さらに、小規模ビジネスや個人が求めるマイクロファイナンスの融資条件には柔軟性が必要ですが、商業銀行の融資は硬直的であるため対応できていません。さらに、一般論としてアゼルバイジャンの銀行は顧客の拡大に積極的ではありません。銀行は財閥に属しているので、同財閥内の企業とのビジネスが多く、銀行によっては同一財閥内の企業にしか貸出を行わないような銀行もあって、何の目的で「銀行」として存在しているのか目を疑うような銀行も存在します。このような状況もあって、アゼルバイジャンではマイクロファイナンスのニーズが生じています。
7. アゼルバイジャンの MFIsは、AMFA の研修等を通じて職員の能力向上に取り組んでいて、多くの職員の能力が向上しています。MFIsの職員は銀行からも評価されており、MFIsから銀行に移る人もいますが、銀行では高給取りになれるものの経営判断の不透明さに居心地の悪さを感じ、MFI に戻ってくる人もいます。
8. 私は、数年前に OECD のプログラムに参加して訪日し、日本におけるマイクロファイナンスについても学びました。日本からの投資も歓迎しますので、ご関心を持つ投資家の方々には何でもご相談頂きたいと思います。

(アゼルバイジャン・マイクロファイナンス協会(AMFA)ホームページ) AMFA.AZ

(以上)